

ワッツアップって何者だ

JJ1SXA/池

WhatsApp Messenger は、アメリカの WhatsApp が提供する、リアルタイムでメッセージの交換ができる世界最大のスマートフォン向けインスタントメッセージングアプリケーションで、フルタイムのテキストの送受信のほか、写真や動画、音声メッセージのやり取りも可能のようです。

現在は、Facebook が 190 億ドルという巨額を費やして 2014 年に買収した、WhatsApp という名前は英語の What's up?(最近、どう?)という会話のはじまりのあいさつにかけているのだろうと言われますが、なかなか上手いこと名づけたものです。

日本では LINE が主流なので知らない方も多いかもかもしれませんが、アメリカやヨーロッパではほとんどの人に使われているアプリなのです、30 か国語に対応しており、操作性もシンプルなため人気のアプリですとのこと。

WhatsApp は、日本の LINE と異なる点はいくつかあり、その中の 1 つが、相手がオンラインかどうか分かる仕様です。

例えば、やりとりをしている相手が入力をしていると、画面に「入力中」という表記がなされるので、リアルタイムなやりとりを感じることができます、また、Whatsapp には、「最終接続時間」が記録され、相手がいつメッセージを読んだのか確認できるので、LINE の既読よりも相手の動向がわかりやすいようです。

WhatsApp には、自動バックアップ機能が備わっています、こちらも LINE との大きな違いです、LINE はスマホの機種を替えたりすると履歴が消えてしまいますが、Whatsapp はバックアップを全自動で行い、バックアップをするタイミングは、毎日・週 1 回・月 1 回と間隔を設定をすることができます。

WhatsApp には、スタンプ、タイムラインはありません、LINE がメッセージングアプリだけでなく他の SNS のようなタイムライン機能を充実させているのとは、反対にシンプルなメッセージングアプリとして開発されている点は、好みに分かれそうです、スタンプについては、多くの日本人にとっては少しマイナスな点かもしれません。

LINE と違い WhatsApp はゲームはありませんし通話もできません、WhatsApp から電話をかけることはできるのですが、普通のスマートフォンの電話機能をアプリから呼び出しているだけで、要は無料通話ではありませんので注意が必要です。

ただ、音声メッセージ（留守番電話のメッセージのような機能）の送信はできます。

WhatsApp は iOS、Android どちらでもインストール可能で、以前は 2 年目から有料でしたが、今は無料で使え、登録は非常に簡単です、まずは、ダウンロードサイトからダウンロード (iPhone 向けか Android 向け) しインストール、インストールが終わったら初期設定を行う。まずはスマートフォンの電話番号を入力します、最初に国番号+81(日本)の後に、自分のスマホの番号入力ですが、注意点は最初の 0 が不要ということです、例えば、番号が 080-0000-△△△だったら、+81 80-0000-△△△です。

電話番号の確認が表示されますので、間違いなければ「はい」をタップ。

電話番号を入力すると SMS で 4 ケタの認証番号が送信されてきますので、その認証番号を入力します。

WhatsApp のプロフィール写真とユーザー名を登録します、

これで初期設定は完了です、当然のことながら、ダウンロード、インストールは自己責任でお願いします。
(22. Sep,2020 記)